



# FAX COVER LETTER

日本モンキーセンター  
学芸員 赤見理恵

送信先 報道各位

---

送信枚数 本紙を含めて 4枚

---

送信日 2013年 4月 24日

---

## “恒例の赤ちゃん”から”珍しい赤ちゃん”まで 今年もサルのベビーラッシュ！

新緑が美しい季節となりました。ポストンの爆弾テロや鳥インフルエンザなど暗いニュースが多い昨今ですが、動物たちには今年も変わらず平和な春が訪れ、園内はベビーラッシュに沸いています。

例年たくさんの赤ちゃんが生まれるワオキツネザルやヤクニホンザルですが、今年はワオキツネザルの赤ちゃんの数が過去最多となりそうです。

また今年は珍しい赤ちゃんも生まれました。ケナガクモザルの赤ちゃんは5年ぶりで、さらに人工哺育で育つのは日本モンキーセンターで初めてです。

コモンウーリーモンキーは日本で2施設でしか飼育されておらず、モンキーセンターでは7年ぶりの赤ちゃんです。

おりしもゴールデンウィーク直前の機会に、かわいらしく純真な赤ちゃんの話題で心を和ませていただければと思い、お知らせいたします。

## この春の赤ちゃん一覧

※テナガザルの仲間（フクロテナガザル（シャマン）、ボウシテナガザル）のみ、成長が遅いため昨年後半の赤ちゃんも記載してあります。

種名	赤ちゃんの頭数	誕生日	備考
フクロテナガザル （シャマン）	2 頭（♂1 ♀1）	2012 年 6/22、9/29	1 頭はモンキースクランブルで家族と一緒に、もう 1 頭は人工哺育で育っています
ボウシテナガザル	1 頭（♂）	2012 年 10/31	お母さんのカナコはアメリカから来ました
シシオザル	2 頭（♂1 ♀1）	2/16、3/13	ワシントン条約付属書 I に記載された希少種です
タイワンザル	1 頭（♂）	2/26	
ケナガクモザル	1 頭（♂）	3/12	モンキーセンターではじめての人工哺育です
ワオキツネザル	今のところ 12 頭	3/12 から順次	まだ妊娠中の個体があります
ヤクニホンザル	今のところ 4 頭	4/3 から順次	まだ妊娠中の個体があります
フサオマキザル	2 頭（キア又は♂、もう 1 頭はまだ不明）	3/25、4/3	3/25 生まれのキア又は人工哺育で育っています。
トクモンキー	2 頭	4/9、4/16	まだ妊娠中の個体があります
コモンウーリーモンキー	1 頭	4/9	7年ぶりの赤ちゃんです

### ワオキツネザルの赤ちゃん

Wao ランドでは、ワオキツネザルたちがくらす島の中に入って間近で観察できます。警戒心がとても少ないサルですので、とても近くに寄って、母子の様子や子ども同士が遊ぶ様子を撮影することができます。



### ケナガクモザルの赤ちゃん

3/12 生まれの帕特（♂）は、母親が育児放棄したために飼育員が母親替わりとなって育てています。天気の良い日には、健康のため日光浴する様子をお客様にも見ていただいています。



## 人工哺育の赤ちゃん大集合

現在、4種4頭の赤ちゃんが人工哺育にて育っています。

左から順に

- ・フサオマキザルのキアヌ（♂） 3/25 生まれ
- ・ケナガクモザルのパト（♂） 3/12 生まれ
- ・フクロテナガザル（シャマン）のピーチ（♀） 2012年6/22 生まれ
- ・ワオキツネザルのレックス（♂） 3/23 生まれ



人工哺育の赤ちゃんは普段はご覧いただけませんが、天気と動物の健康状態によって、芝生の上で日光浴する様子をお客様にもご覧いただいています。取材に合わせて日光浴や授乳の時間を設定することも可能ですので、ご相談ください。

本件に関するお問い合わせは以下へお願いいたします。

〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

財団法人日本モンキーセンター

TEL : 0568-61-2327 FAX : 0568-62-6823

担当：学芸員 赤見理恵、主任学芸員 高野智、園長 加藤章

日本モンキーセンターのメールアドレス（[info@j-monkey.jp](mailto:info@j-monkey.jp)）へメールを頂ければ、夜間も含め、毎日確認とお答えをさせていただきます。